

高松市立山田中学校 道徳便り 2023



朝晩涼しくなり、少しずつですが秋の訪れを感じる季節となりました。10月にはたくさん行事があり、23日には山田中学校最大のイベント、YMF (Yamada Music Festival) が行われます。クラス練習の歌声が校内のいろいろな所から聞こえ、生徒たちの意気込みが伝わってくる毎日で、今からとても楽しみです。

さて、9月の道徳の週のテーマは「**橙 (自信)**」でした。2学期の様々な行事や学習に自信をもって臨んでもらえるよう、物事を追求し、新しいことを創造していくことの大切さを道徳科の授業を通して学びました。

裏面に「香川のいいところ発見」を掲載していますのでご覧ください。



1年生 「六十二枚の天気図」

夏休みの宿題のレポート課題に取り組むことをきっかけに主体的に天気について調べ始めた日奈の話を通して、探究することやそれを実践していくことの大切さを学び、真理を追究していくのに大切なことを考えました。

- 自分のやりたいことを見つけて、自分から行動を起こすことが大切。理想とする未来の実現に向けて自分のことは自分でやっていきたい。
- 何かに興味を持ってみたり、今自分に何ができるかを考えたりすることは、自分の明るい未来につながると思う。私も、今できることを見つけて一生懸命に取り組みたいと思った。
- この授業で何かに興味を持って調べ続けることはいいことだと思ったので、自分も来年の自由研究に生かしてみたいです。
- 興味があるなしにかかわらずやってみることは大事だということがわかりました。そして楽しさを感じられるとどんどん続けられ、達成感を味わうことができるのだなあと思いました。
- 自分が知りたいと思ったことは、知れるところまで知ろうとすることが大切だと思った。あまり難しく考えず、楽しみながらやってみたい。

切り取り線

ご意見欄

お名前

高松市立山田中学校道徳便り10月 (2023)

2年生 「スカイツリーにかけた夢」

東京スカイツリーの設計士 吉野繁さんが、悩みながらも考えを深め、厳しい条件に合わせて新しい物を生み出す姿を通して、物事を追求するために大切なことが何かについて考えました。



- 吉野さんのように、何かを成し遂げるために行動できるような人になりたい。人を笑顔にしたり、驚かせたり、喜ばせたりして自分も皆を幸せにしたい。
- スカイツリーはいろいろな人の努力や苦労がかかってできたものということを知って、いろいろな人に見てもらえることや諦めない力はすごいと感じました。自分もハンド部の試合などで最後まで諦めないようにしたいです。
- 吉野さんは、スカイツリーを造るために山登りや話し合いを重ねるなど色々な努力をして、努力のおかげで634メートルのスカイツリーを造ることができていた。諦めないことが大切だと思いました。
- たとえ厳しい条件で難しそうでも、たくさんすることにチャレンジして目標を成し遂げることに意味があると思った。自分の目標も大事だけど、他者を笑顔にしたい、喜ばせたいという思いも作品に表れるのだとわかった。
- 私だったら、600メートル以上のタワーの依頼を頼まれても、諦めてしまうと思いました。山を登ったり、模型を作ったり、話し合ったりして諦めなかった吉野さんはすごいと思いました。厳しい条件があったからこそ、良い結果になったのかなと思いました。
- 私は、この授業を通して、どんなに難しいことがあっても、諦めずに努力するべきだと思いました。そして、私の日常的な行動のひとつひとつにも、少し工夫をして、今頑張っていることも継続できるようにしていきたいです。

3年生 「鉄腕アトムをつくりたい —人工知能研究は人間探究」

鉄腕アトムのようなロボットを作りたいと、人工知能研究に携わる松原さんの思いを綴った文章を通して、知的好奇心をもって真理を探究することのおもしろさや可能性、大切さについて考えました。



- 自分が興味を持っていないものや知らないことを知ろうと思うことで、もっと色々な会話ができたり、自分でおもしろくしていくことができたりすると思いました。足りないスキルを自分が補ってもらっただけじゃなくて、相手を助けたり補えたりするようになりたいと感じました。
- 「～したい」という気持ちがなければ何事も始められないと思うので、自分が今何をしたいのか、何に興味をもっているのかを改めて考えていきたい。そして、それを松原さんのように極めていけるかは分からないけど、「～したい」という心がある限り、研究していきたい。
- 自分自身に興味を持つということなどができたら、もっと毎日考えたりしながら行動できる。なにごとにも追求心を忘れず頑張る。
- 知的欲求、知的好奇心とは、何かを知りたい、何かをしたいという気持ちなのかなと思いました。生活の中で自分が知りたいと思ったことを理解していきたいとも思いました。また、自分が知りたいと思う気持ちを大切にしたいです。